

なかじま やそいち
中島 八十一

地域保健医療健康センター センター長 教授

NAKAJIMA Yasoichi

E-mail: nakajima.yasoichi ※アカウントの後に「@shitoku.ac.jp」を加えてください



PROFILE		ACTIVITY
■学歴・学位	順天堂大学医学部医学科（医学士）(1976) 順天堂大学（医学博士）(1987)	■主な学会及び社会活動 1) 日本高次脳機能障害学会理事 2) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構プログラムスーパーバイザー
■主な職歴・資格	順天堂大学医学部神経学講座 講師(1987) 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 感覚機能系障害研究部 室長(1994) 国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 感覚機能系障害研究 部長(1997) 東京大学大学院育学研究科 教授（併任） (1998) 国立身体障害者リハビリセンター-学院長(2006) 国立障害者リハビリセンター-高次脳機能障害情報・支援センター長（併任）(2011) 国立障害者リハビリテーションセンター-顧問(2017) 長野保健医療大学 保健科学部 教授 (2017) 長野保健医療大学 地域保健医療研究センター センター長(2018) 医師国家資格取得（1976）	■主な研究論文・著書等 1) Nakajima Y, Utsumi H and Takahashi H: Ipsilateral disturbance of taste due to pontine haemorrhage. J Neurol (1983) 229:133-136 2) Nakajima Y, Kagamihara Y, Nagaoka M and Tanaka R: The effect of L-threo-DOPS on synaptic transmission to soleus motoneuron in normal subjects and patients with Parkinson's disease. Neuroscience Res (1987) 5:16-27 3) Nakajima Y, Imamura N: Relationships between intensity effects on the cognitive N140 and P300 components of somatosensory ERPs. Clin. Neurophysiology (2000)111,1711- 1718 4) Nakajima Y, Terashima A. Edit.Suwa M. Rehabilitation Manual 22. Guide to Support for Persons with Higher Brain Dysfunction II . National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities, Japan (WHO Collaborating Centre) Feb. 2008 5) 「高次脳機能障害ハンドブック」、2006、中島 八十一、寺島彰医学書院 6) 「福祉職・介護職のためのわかりやすい高次脳 機能障害」、2016、中島八十一、今橋久美子中央 法規 ■その他 疾病・障害認定審査会委員(2019)（任命権者 根 本匠厚生労働大臣）
■研究分野・ キーワード	臨床神経学、高次脳機能障害学、リハビリ テーション医学、障害保健行政	
■担当授業科目	神経内科学、高次脳機能障害学	
■所属学会	日本神経学会、日本リハビリテーション医 学会、日本高次脳機能障害学会	

MESSAGE FOR STUDENTS

未来に向かって駆ける君へ

君には自分の未来が見えるだろうか。人には2通りあり、未来が見える人と見えない人だ。君はどちらだろうか。私は脳科学者である。このところ脳の旗色は良くない。将棋や碁では人間はコンピューターに勝てなくなった。計算もそうだ。人工知能を使えば社会に必要な判断までも機械がしてくれる。でも病気や障害をもった人が求めることは、人間による訓練、人間による看護であり、決してロボットがとって代われるものではない。人の手による病者の社会復帰を職業にしようと思った時から明確に君には未来が見えてくる。そうなりたという気持ちが芽生えた時に初めて君だけの未来ができるのだ。